

拝啓

コロナとの戦いが長期化している折、皆さんいかがお過ごしでしょうか。私はいたって元気です。ただ、保健室の4月といえば例年は怒涛が如く忙しいものですから、この健診計画も全て流れ、にぎやかな声の聞こえない空間に、戸惑いと一抹の寂しさを感じています。そこで今日は、皆さんに一筆したためようと、ペンを取った次第です。

まず、1年生のみなたへ。

中学校の最後もイレギュラーだったうえ、なかなか始まらない高校生活。もしかしたら寂寥がらりんな気持ちでいるかもしれませんね。困っていることはないですか？課題には取り組めていますか？わからないことがあったら、遠慮せず学校に連絡するといいです。みなさんはもう、敬和の53回生です。

次に、2年生のみなたへ。

進級おめでとう！（編入のみなたは、ようこそ！）
クラス発表が気になってしまわないのですか？

いつになるか見通しが立たないのが苦しいところではありますか、楽しみにしていてください。2年次の教室は1階です。つまり保健室が近くになります。

ビ ウ ソ よ ろ れ ク。

そして、3年生のみなたへ。

50回生を見送った日、感動して涙が出来ました。
「51回生も1年後には……。登校はあと200日くらいかな。」
と思ったものですが、よもやこんなことになろうとは。
めたり前にめると思っていた日常も、行事も、全然めたり前
じゃなかつた衝撃。忘れられない年になりそうです。。。
学校再開したら、日々全力で敬和を満喫してください。

おまけに、卒業した50回生へ。

暇すぎてここへたどり着いてしまったあなた。
新生活の予定が崩れて拍子抜けしているのでしょうか。
しかしどんな時も、自分の成すべきことを知り、
しっかり向き合ってください。使命の道に生き抜かん。
敬和(高校)をふり返るのは、ほどほどにね。

私も、養護教諭として、敬和に働く者として、
大人として、親として、子として、一般市民として、
何をすべきか、どうあるべきか、考えて過ごしています。

月並みな表現ですが、1日も早くこの事態が終息し、平常が戻ることを願ってやみません。だってやっぱり、生徒のいない敬和なんて、塩気のない塩。あらためてそう気付かされました。ただ、今は忍耐の時。学校が再開するその時まで、皆さんは運動不足と不規生に気をつけ、免疫力高めで“お過ごしください”。

末筆ながら、各学年における課題の順調な進行を中心よりお祈りいたします。

敬具

2020年 4月 22日

養護教諭

佐柄 静香

追伸

マスクについて

- ・学校のあるなしに関らず、外出時のマスクは当面必須。
- ・使い捨てのマスクは、価格が以前の10倍ほど(!!)
- ・手作りの布マスク(立体)、私もチャレンジしてみました。
- ・縫わないマスクもあり、各自検索、工夫してみて、
- ・敬和生らしい、オリジナルマスクファッション樂しみにします。
- ・アベノマスク(平面ガーゼ)、学校に届いてます。